

AMED革新的がん医療実用化研究事業

APL治療開発マップ <65歳

2023年1月 作成

革新がんでサポート
されている試験

対象

標準治療

臨床試験

初発

寛解導入療法

- ・ ATRA(45mg/m²) +化学療法 (WBCに応じて)
- ・ ATRA(45mg/m²) +ATO (国内未承認)

地固め療法

- ・ 化学療法3コース
- ・ ATO (国内未承認)
- ・ ATRA併用

維持療法

- ・ ATRA
- ・ ATRA+6MP+MTX
- ・ AM80

jRCTs041200102
登録中・Phase II
本邦の初発APLに対
する**ATRA+ATO**療
法の多施設共同第II
相試験
(JALSG-APL220)
2021.2 ~

UMIN000044306
登録中
前方視的観察研究に
登録された治療関連
急性前骨髄球性白血
病における長期予後
と治療実態調査(観
察研究)
(JALSG CS07/11
tAPL)
2021.5 ~

jRCTs071180040
追跡中・Phase II
急性前骨髄球性白血
病に対する治療プロ
トコール - FBMTG
APL2017 -
(九州医療センター)
2017.1 ~

jRCTs071210035
登録中・Phase II
急性前骨髄球性白血
病に対し**ATRA**と
ATOを併用した寛解
導入及び地固め療法
- JSCT APL2021 -
(九州医療センター)
2021.6 ~

更新

再発・
難治

救援療法

- ・ ATO(60mg/m²) +化学療法 (WBCに応じて)

再寛解後療法

- ・ 自家移植
- ・ 同種移植
- ・ GO

jRCTs041190101
登録中・Phase II
再発急性前骨髄球性白血病(APL)に対する
Tamibarotene (Am80)と**亜ヒ酸(ATO)**の併用、
寛解後療法としてgemtuzumab ozogamicin
(GO)を用いた治療レジメンの有効性及び安全性
検証試験 -第II相臨床試験-
(JALSG APL219R)
2019.12 ~ 2023.11

ATRA; 全トランス型レチノイン酸, ATO; 亜ヒ酸, 6MP; 6メルカプトプリン, MTX; メトトレキサート, GO; ゲムツズマブオゾガマイシン, AM80; タミバロテン.

APL <65歳 治療開発マップ 更新一覧表

	試験ID	試験名	旧マップ	新マップ	URL
更新	jRCTs041190101	再発急性前骨髄球性白血病(APL)に対するTamibarotene (Am80)と亜ヒ酸(ATO)の併用、寛解後療法としてgemtuzumab ozogamicin (GO)を用いた治療レジメンの有効性および安全性検証試験 -第II相臨床試験- (JALSG APL219R)	2019.12 ~2022.11	2019.12 ~2023.11	https://jrct.niph.go.jp/latent-detail/jRCTs041190101